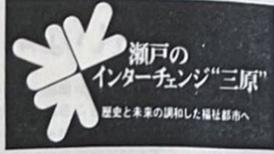


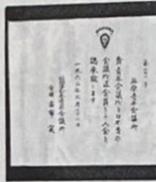


やっぴん



発行/三原青年会議所 ■編集/広報委員会/三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内) TEL (08486) ② 6155(代)

三原青年会議所 12月27日 社団法人を取得!



一九六二年七月十日、三原青年会議所は全国で二〇〇番目の青年会議所として、当時五〇名の会員により創設され、既に十四年という歳月が過ぎ去りました。当初青年会議所という団体はでき上がったものの、メンバー一人一人は、さて何をしたらよいのか、何から取り組めばよいのかと模索する一、二年でした。その中で先輩の会員の方々の指導により、一人一人との親睦は深められ、徐々に三原青年会議所という団体意識ははじまりました。企業が先か、J・Cが先か、と議論されたのも、五年が経過した時点です。この頃から「明るい豊かな街づくり」、即ち我々が住んでいるこの三原市を住みやすい街にしたい、以上が、この街に住んでいる我々青年に与えられた使命である、という目標が設定されてはならないでしょう。

現在社団法人日本青年会議所には、全国各地に六〇〇の青年会議所があり、その中で約一九〇が社団法人格を取得しております。広島県内には二の青年会議所があり、既に六青年会議所がこれを取得しております。我が三原青年会議所も、数年前にこの問題を持ち上げましたが、やっぴんが昨年未だに待った社団法人格を取得いたしました。我々社団法人三原青年会議所もやっぴん一人前の団体になったわけです。そこで我々全ての会員は大人になった団体として、ますます責任を行動をとらなくてはならず、良き家庭人として、郷土を愛する市民として、また尊敬される社会人として、自己の修練を積み重ねて行くなくてはなりません。

我々は社団法人格の取得を機に、社団法人三原青年会議所を自覚し、今以上に三原市の豊かな将来の発展のために全力を尽くさなくてはならないでしょう。

『豊かな心... そして自然環境を』

人間が生きて行く上において、空気と水は不可欠なものである。これといった食糧はなくても、空気はきれいで豊富にあり、水もきれいで豊富にあり、それだけで人は生きていける。人はそれだけで助け合ひ、そこには心と心のふれあいがあった。そんな時代が通り過ぎて行った。そんな時代はもう帰ってこないのだから。

戦争、そして敗戦という悲惨な状態におかれたとき人々は「生きる」という

とのみを考え、「食べる」ということのはかに人間の欲望はないかのような時代を過ごした。その中で経済復興に全力が注がれ、このこと以外は今も眼中におかず、全員が一生懸命努力してきた。その結果現在では、素晴らしい経済発展を遂げ、世界の大国と肩を並べるほどの経済大国に成長した。

ありあまる物質文明の中にどっぷりとかかり、明日の食糧を心配することなく、実に生活は豊かになり、非

常に使いた世の中になった。このことはほんとうにすばらしいことである。しかし、その反面、貨幣が全てを手に入れてくれると錯覚し、あらゆる面に心を失ってしまつたのではないだろうか。我々は物の豊かの中に、同時に心の豊かを取りもどさなくてはならない。

自給自給、我々もその恩恵に浴しているが、道路からはみでるばかりのありさま、朝夕のラッシュ時には駅まで三キロを十五分も歩かなくては、渋滞の中で局所的に排気ガスを放出している。また近道を走るために細い路地まで車がこぼれこぼれ、時間のことや細い路地の占有はどうにか我慢

ができるが、排気ガスによる影響を及ぼしている。このことは、どうも我慢がは山、細長い街一本国道が横たわっている。その中に、膨大な車両が往行して、通過車両は八〇%以上だと言われている。排気ガスだけをおとに我々も、そしてこれら自動車も、体力づくりが行なわれるのである。

生活排水、工場排水による水質汚染を、一度見直し、すばらしい自然環境を作つて行く努力をしなくてはならないだろう。



20歳の目

三原市も昨年四十周年を迎え、今年四十一年目のスタートをいした。そして今、「瀬戸のインターチェンジ三原」という将来ビジョンを作り上げ、この目標に向かって活動ができるほどの団体にまで成長いたしました。

現在社団法人日本青年会議所には、全国各地に六〇〇の青年会議所があり、その中で約一九〇が社団法人格を取得しております。広島県内には二の青年会議所があり、既に六青年会議所がこれを取得しております。我が三原青年会議所も、数年前にこの問題を持ち上げましたが、やっぴんが昨年未だに待った社団法人格を取得いたしました。我々社団法人三原青年会議所もやっぴん一人前の団体になったわけです。そこで我々全ての会員は大人になった団体として、ますます責任を行動をとらなくてはならず、良き家庭人として、郷土を愛する市民として、また尊敬される社会人として、自己の修練を積み重ねて行くなくてはなりません。

我々は社団法人格の取得を機に、社団法人三原青年会議所を自覚し、今以上に三原市の豊かな将来の発展のために全力を尽くさなくてはならないでしょう。

魅力のない街

三原は我々若者にとって、魅力のない街です。たまの休日、目的なしで一日を過ごすというものが来るとは思わない。子供達は暑の暑い太陽の下で、どこで遊ぶのがあるのか。周囲は全て大人達が入水禁止区域にしてしまつている。当然家の中でテレビを見るしか他にすることがないだろう。また近くの学校のプールへ行き入浴するしかないだろう。子供は本物の熱で体を焼く。水泳は、その中で体力づくりが行なわれるのである。

生活排水、工場排水による水質汚染を、一度見直し、すばらしい自然環境を作つて行く努力をしなくてはならないだろう。

今もゆるゆると (社)三原青年会議所 77年度事業計画

三原青年会議所は毎年多くの事業計画をたて、地域社会に密着した活動を行っております。本年度は社団法人を取得し、また十五周年を迎え一段とガンバります。本年度のおもな事業を紹介いたします。

◎三原やっぴん祭りの開催
昨年第一回三原やっぴん祭りは、若い人たちの手で盛り上げた。市民を最大の教育者といわれる総参加の祭りであった。今年も第二回三原やっぴん祭りを三原市民八万五千人が、

三原青年会議所は毎年多くの事業計画をたて、地域社会に密着した活動を行っております。本年度は社団法人を取得し、また十五周年を迎え一段とガンバります。本年度のおもな事業を紹介いたします。

◎三原やっぴん祭りの開催
昨年第一回三原やっぴん祭りは、若い人たちの手で盛り上げた。市民を最大の教育者といわれる総参加の祭りであった。今年も第二回三原やっぴん祭りを三原市民八万五千人が、

三原青年会議所は毎年多くの事業計画をたて、地域社会に密着した活動を行っております。本年度は社団法人を取得し、また十五周年を迎え一段とガンバります。本年度のおもな事業を紹介いたします。

◎三原やっぴん祭りの開催
昨年第一回三原やっぴん祭りは、若い人たちの手で盛り上げた。市民を最大の教育者といわれる総参加の祭りであった。今年も第二回三原やっぴん祭りを三原市民八万五千人が、

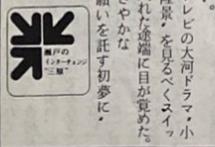
工業と観光の三原に
三菱重工三原製作所
西中 弘

高校卒業と同時に三菱三原に入社し、社会人としてすべての面で先輩に手取り足取り教わり、今では成人式を迎え大人の仲間入りしています。今後は就職活動に励みます。今後は就職活動に励みます。今後は就職活動に励みます。

都市計画を
共立機械製作所
郁田 二則

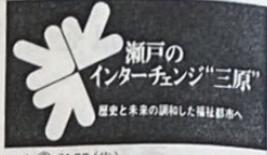
水田が青々としていた。町でも今ではその殆どが畑に変わって、住居地域となつてしまつた。道路整備等は良くなったけれど、農業が生きなくなり、農村がなくなつてしまつた。農業が生きなくなり、農村がなくなつてしまつた。農業が生きなくなり、農村がなくなつてしまつた。

朝、円一町にある合同庁舎の近くの市役所へ行く。駐車場の広いので、美なところの信号待ちの間、国道を通過するトラックをあまり見かけなかった。店に帰つてみたら急ぎの注文が入つており、早速、車に荷物を積んで出発する。幸崎から高根大橋を渡り、瀬戸・因島・尾道と回つてくる。夕方、大学時代の友人と約束をしていたので、再開地へ。在来線高架化で踏切の待ち時間が無くなり本日が助かる。経済的なロスが減つた上、三原の町も心も在来線高架化により、一層に助かる。三原の町も心も在来線高架化により、一層に助かる。三原の町も心も在来線高架化により、一層に助かる。



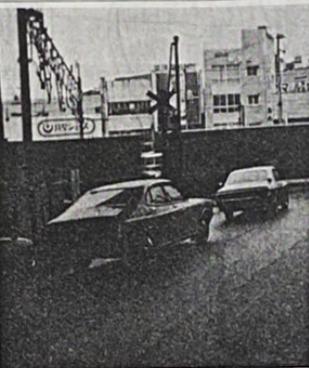


やっぱ



発行/社三原青年会議所 編集/広報委員会/三原市皆実町1331-1(三原商工会議所内) TEL(08486) 6155(代)

いつの日か、在来線高架 在来線(山陽本線)高架運動その後



**高架になれば
こんなメリットが**

交通体系と現代の都市機能の関係は、きつてもきれない関係にありまふ。現在の三原、特に中心部の現状は国道二号線と鉄道が南北の交通の障害になっております。

では、この在来線が高架になるとどんなことが考えられるでしょうか。

一、駅構内、その他を高架

二、高架下を(商店、事務所、倉庫、自動車駐車場等)有効利用できる。

三、南北交通のスムーズな連絡による波及効果は大きいものがあります。

J C 46年から
この問題について、青年会議所では昭和四十六年

行動開始

踏切の交通量調査を行い、翌年在来線高架早期実現の署名運動を行い、皆様の協力のおかげで大変多くの署名が集まり、三原市議会へ請願書として提出し、採択されています。

基礎的な調査始まる

高架事業計画は、新聞などの報道により、三原市古紙・新倉町間四・八、八で、



この内、宮中益草及び周辺市街地の現況は現在の路線の変更し、新幹線並に並行させ、カーブをなくして約七〇m短縮する。駅舎を西側に移動し、駅前商店街に付くべし。駅前商店街の北側の太町商店街、館町、東町また住宅地として発展途上にある中之町など、大きな恩恵を受けることになる。

公害のない在来線高架を三原市発展のために、一日も早く望むものである。

を一新といたしたようである。赤字財政下の三原市にあって、数多くの開発計画もあるが、どれと時間の許す計画はないではないか。三原の景気も底冷えのする所までできています。これに対するカンフル剤は駅前の再開発、ハイパス、在来線高架化以外には今の所見あたらぬ。

そこで、今一度三原ハイパス建設を推進するために三つの提言をしてみました。

その一、「瀬戸のインターチェンジ三原」の総合開発計画を今一度確認しては

総合開発計画の上に立つて、市当局者は色々な開発を推進しておられるようであるが、先の帝人の用地と県の合同庁舎建設用地として、

提言

市長さん「静」から「動」へ
三原ハイパス建設に思う

二号国道の交通渋滞、騒音、排気ガスによる大気汚染解消のため計画された三原ハイパス建設もルート決定、着工時期が一般市民に知られたいまは足かけ七年も延期されています。

昨年八月某新聞紙上で中国地方建設局福山工務事務所長松永安生氏が「五十四年度からハイパスを建設する計画でも住民との話し合いに入る」との答弁もすべ

この事で一般市民は三原市当局者に対し政治不信感

二、その後建設者から三原市に対し、新ルート並びに具体的な内容について、又あったかのようにです。新ルート内の立退き者や住民に對しての話し合いを進めようとする情報も入っており、今まで市当局者が答えていた「新ルートを建設の方から発表があれば早くでも住民との話し合いに入る」との答弁もすべ

この事で一般市民は三原市当局者に対し政治不信感

以上三つの力を集めれば必ずや優先的にハイパス建設が事業化されると思います。「行政」対「一般市民」という対立関係でハイパス問題を置き去りにするのは、

あまりにも行政の役割をおろそかにしていると思えてなりません。

ハイパス建設を成功させるためには、調整者としての行政の役割を明確にし、行政と市民双方の互いの立場を十分理解し合い、問題解決に向けて忍耐強い努力を続けてこそ三原ハイパスの成功はあると思えます。市当局者が勇断をもって、真の心のもたれる事を期します。

これらの活動との対決を通じて自己を見出し、自己の可能性を拓けるようにする。

この活動の対決を通じて自己を見出し、自己の可能性を拓けるようにする。



その昔、三原は沼田川の砂で、干拓して新開を数多く作った。石高以上に産物を作ったため、大変裕福であったため、以後、何かにつけて競争心のない人が多くなつたとも言われている。まさかこの伝統を守つたわけでもあるまい。そんな近しい将来へ、必ずや、果から町づくりのためのプレゼントが届くよう打って立つることを期待して止まない。

おっとりとした
構えすきたか
桜原の。

限界への挑戦 OBS



全コースを通じて自分の可能性、他人に対する道徳的配慮及び自覚とはなんであるかを強調しているものである。

三原JCフィールドアスレチックに挑戦

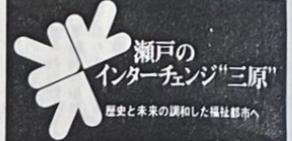
OBSの一貫として我々JCメンバーはフィールドアスレチック(富士箱根ランドコース)に挑戦してきました。

最初は運動不足で自信がなかつたけれど山を越え、谷を渡り、そして自然の丸太をそのまま応用し、これに麻ロープを組合せて走った。自分自身の精神と戦いながら無事完走する事が出来た。我々には苦さがある、やれば出来るんだ。





やっばり



■発行/社)三原青年会議所 ■編集/広報委員会/三原市皆実町1331-1(三原商工会議所内) TEL(08486) 26155(代)

躍進する 瀬戸のインターチェンジ三原

長尾市長との対談



— 昨年より懸案になっておりました三原市と今治市との姉妹都市縁組は、その後のようになっているのですね。市長、現在、事務レベルで話しが進み窓口として今治市は、秘書課長が担当するとの事です。

— 三原市は、秘書課長が窓口になり、観光行政面から観光課、その他総務課などの部門で担当いたします。今治市長の方から三原市を訪問したい旨の申し入れを受けていますが、それより先に事務レベルの打合せを行い、近く三原市より今治市の方へ表敬訪問をいたしています。

— これまでの問題をふまえて、三原バイパスは昨年より進歩しているのか、市長、三原バイパス建設に中々実現できる「瀬戸のインターチェンジ三原」を考へてみると、商工会議所のようになんか進んでいないところ、その、真の価値を発揮できるところはなにかうか。

— たとえば、みかんの香りのする街に、みかんの香りをかきかえて自然発生的に、みかん農産物と考えると、まず三原はみかん産地、みかんを代表される柑橘の産地、みかんは毎日全国の市場へ送り出されている。みかんは夏柑・伊予柑・ネーブルなど種に及ぶ。しかも、出荷期は九月ごろから六月

— 51年6月16日記念植樹し、親善を深めたいと考えられています。

— スポーツを通じて、コミュニティづくりをしてはいい。例えば、港町ビルにはコミュニティセンターの出

— 豊かな街づくりのコミュニティ

— 三原市は、久井・本郷などのゴルフ場へ行ける。これらのゴルフ場+旅館+旅行社が組めば、ゴルフツアーが吸引できる。また、ゴルフコースへは重いクラブを持って行くという不便さがある。だから、各門へとかない三原市は、良いスコアの出る楽しいコースをPRしてはどうか。

— 一定の枠をこえた考えはいつでもできる。活動的な街ではどこでも、他の連携が考えられています。

— 三原は守り手としての街と、開き手としての街と、両方ある街づくりをしていく。活動的な街づくりで、他の連携が考えられています。

— 三原市政の諸問題について市民から多くの行政要求を受け、それらの対応を求めているが、今後の総合的長期計画を立てて、三原市の発展を考えたい。

— また、市民との対話をどのようにするか、これは多くの団体の代表と話し合いますし、建設的な意見を聞き参考にしていきたい。なお意見の交換、コミュニティセンターを進め、市民とよく話し合おうと思う。

— 三原がよくなれば、皆んなの心は一つです。

— 四月八日、青年会議所は従来から取り組んでいる「三原・今治姉妹都市縁組」の早期実現、「自然運動公園」の早期実現を陳情しました。

— また西原市議会議長をはじめ議員の方連との懇談で、議会に関するいろいろな知識を得る機会を併せて得ました。

— 三原がよくなれば、皆んなの心は一つです。

— 新学期も早いもので、もう二か月になるとうとう、小学校一年生の教室では、先生が問題を出して手を挙げさせたところ、「先生おしとく、途端に私も私もと、これを連れ「おしとく」と言うのさ、だ。

— いや、先生方も大変な事だろう、目に見えようである。

— ところで「貴方はPTAの役員をやっていますか、いや来年あたりどうやらまわって来そうなんだが、PTAって何やっただの、」

— 「学校によってまちまちだからあまり知らないが、寄村の相談や労働奉仕やソフトボール、バレーボール等で結構忙しらしいよ、」

— 以前どこかで聞いた話や、とりである。新設員のPTAも軌道に乗った頃と思われ、それと同時にPTAについてのいやな噂話も耳に入り出している。PTAとは何ぞや、どうもあんなに議論の多いところが多い、父兄的なの(P.T.A.)は少ないようだが、「P」と「T」が同じ立場で集まる必要性が果してあるのだろうか。「P」と「T」がPTAならば、それはそれで構わないが、もし何らかの目的をもって活動する会であるとするならば、会員は同方向へむくのが本筋だろう。互いに向き合う「P」と「T」は互いに合意する関係が多いうえ、日本に於いては真のPTAはほとんど存在しないのではないだろうか。また授業の先生の負担も忘れてはならない。我が国のPTAも早や三十年、PTAよどこへ行く。

— どちらを向いても景観のよい話はない。こんななかで、去る三月商工会議所議員が決定した。各業種から選ばれた三原の中心の人たちだ。若手新議員も誕生し、活発な活動が始まることだろう。できれば、広島や大阪の人々を三原へ吸引することを本気で考え、商業活動を期待してやみません。いまの商店街をみてみると、平日の買物客はまことに寂しい限りだ。商人通りなど、折角の買物道場も子供のころの遊び場だ。なんのために買物道場にしたのかかわらない。他都市で歩行者天国や買物道場に成功しているのは、交通止めのほかに買物客を引きつける魅力を加えているからだ。形だけの模倣ではちよとした買物も福山や広島へ出かけるのようになすける。そんなことを思うと、新幹線が停車するたびに、一団となった原港へ歩く旅行者の姿が腹たしい。こんなとき、商業活動の

— 提言

— 商業会に新風を



やっばい



発行/社)三原青年会議所 ■編集/広報委員会/三原市皆実町1331-1(三原商工会議所内) TEL(08486)②6155(代)

呼びもどそう、北方領土

日本青年会議所
北方領土特別委員会



日本青年会議所では、昭和46年以来、日本固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四島の返還を求めて活動しております。

三原J.C.からもチームリーダーとして甲山晃生君が出向し、真剣に取り組んでいます。

一億の心をひとつ 北方領土返還

東の海岸に居住し、島へ帰るのを待ち望んでいます。北方領土とは歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四島をいいます。

北海道の東端ノサップ岬を訪れた人たちは、洋上わずか数キロに位置する歯舞群島と眼前にせまる国後島をはじめ、色丹島、択捉島の近きにおどろかされるにちがありません。

これら島々こそ、終戦まで一度された外国に支配されたことのない私たちの北方領土なのです。

この北方の島々をふるさともつ仲間多くは、戦後30年をへた中で北方領土返還運動に、あなとも島々を望む道に

日ソ漁業暫定協定に本調印
3月14日、以来毎日各新聞のトップ記事で賑やかして居る「漁業交渉」問題も、鈴木農相との交渉の末、ようやく末ソ漁業暫定協定の調印式が五月二十七日、ソ連漁業省で行なわれ

ばならない。
北方領土は、一、世界三大漁場のひとつ、広くて近い北の島々には、コンブ、サケ、マス、ホッケ、イカ、カニなどの水産資源が豊かであるから、世界三大漁場のひとつにこそえられていいます。



鈴木農相は、「今交渉を通じて二百カイル時代の厳しさをしめし感じた」といふ記事は皆々よくごぞんじの事と思えます。ソ連人の感覚では計り知れない日本人として日本固有の領土問題に関する竹島、北方四島はしっておか

と続く一連の国際諸協定は北方領土問題について各々の時代の日ソ関係を鋭く反映させております。それ等の諸協定をめぐり、多くの論議が有りますが問題解決への糸口は法律の諸論理を知った上でいかに国際政治的に実行して行くかという点に主眼が存在すると思う。

返還要求の根拠
北方領土の帰属に関する問題はすべて法律的事実であり、一八五五年の日露通好条約に始まり、一八七五年の千島樺太交換条約により第二次大戦に関するカイロ宣言、ヤルタ協定、講和条約、日ソ共同宣言、日ソ共同声明

されたのはわずか、今でも豊かな水産資源が地下に眠っています。
四、期待されている農畜産業水産業に重点がおかれていたが、農畜産業に關しては北海道並の条件で、できる所です。

美しい自然豊かな資源



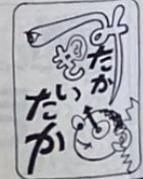
このような態度に対し、ソ連は第二次大戦後、一貫して「領土問題は解決済みである」との態度をくささず領土問題に関する話し合いのテーブルに置くことさえ拒否し続けており、そうすることがソ連外交の基本であり、ソ連の国家利益に合致するとソ連の指導者が考えていると思う。しかしこうした北方領土問題をめぐむ日ソ間の緊張状態の継続は日ソ間交流の妨げとなり、戦後三十二年になる現在どうして解決の糸口をさがす努力を真剣になさねばならない。現在の日ソ関係は、漁業交渉においても得來に向つて一段と厳しくなり、こうした歴史の流れが根底に存在するが故、昨年のミグ25の飛来事件も一時は緊張した日ソ間の外交関係になったように思う。

ソ連にとって日本は無視できない因であり、とくにシベリア開発を中心とする日本の経済力を高く評価し、また日本にとっても、木材をはじめ北洋における漁業等、最も近い外国として重要な地位を占めています。北方領土はアメリカ、ソ連が対立しており、現代国際社会において対立する東西陣営の谷間に存在しているため、日ソとも自国の

返還実現に世論を高めよう
領土問題の解決には、ねばり強い話し合いが必要であり、返還実現には国民の燃えるような世論の盛り上げが必要でしょう。三原市の皆さんも北辺島々にご理解を願い、青年会議所運動のご支援をお願いいたします。

要求を一步も引けないというのが実情だと思ひます。従つて今後も日ソ関係が他の部面において深まらうともし、北方領土問題に關しては諸君の状態が継続するものと思われ、こうした問題は何か打破し論理的に正し北方領土返還を実現しければならない。

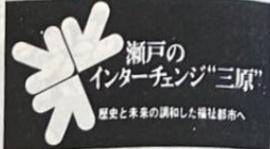
第二弾「限界への挑戦
小雨降る中を
三原J.C.夜間徒歩に挑戦
三月号でOBSの紹介をした三原J.C.メンバー六十一名小雨降る中を竹原一三郎間二十六キロ夜間徒歩に挑戦し、全員元気に完成しました。早い人で二時間半、おそい人で五時間半と時間のひらきがあつても無事完成できたのは、我々三原J.C.メンバーみんなが、やればできるのだと。



最近よく耳にする言葉に「紅茶もどろ」と言うのがある。昨年米コーヒ豆があれよあれよと高騰を続け「ちよっとコーヒもどろ一杯」と言う具合にいかなくなるのではないかと心配をさせていた。そこで得てきたばかり紅茶業界がPRを積極的に行っているようだ。コーヒに比べると「紅茶の方が安上がりです」と。▲ここで一服。コーヒの効用でも、コーヒは一日の仕事の句読点であり、次の仕事への活力を与えてくれるものである。閑(ひま)だからコーヒを飲むのではなく、わざわざ(ま)をつくり出していることに留意したい。これはちよっとコーヒの強みにすぎないか。▲いつだったか音楽家の津善行氏が次のようなことを話していた。「音楽はオタマシクタンだけではない。音符と音符の間が大切なことである。」さすれば間が無いとこれまじし間抜けと言ふことか。▲だからと言って駅前再開発事業のように、間があまり過ぎるのも困ったこと。コーヒブレイクの長いのは願ひ下げだ。▲午後ひとときを音楽に酔い、コーヒの香りに惹かれる。……コーヒブレイクのある街……三原、なんてどうだろう。マスコット受け燃えるような世論の盛り上げが必要でしょう。大島の三原島と関連づけてお話ししよう。三原市の皆さんも北辺島々にご理解を願い、青年会議所運動のご支援をお願いいたします。



やっさ



■発行/(社)三原青年会議所 ■編集/広報委員会/三原市皆実町1331-1(三原商工会議所内) TEL (08486) ②6155(代)

第2回三原やっさ祭り



8万6千の心一つに盛大に開催



千葉商大も特別出演

◇シンボルマークのもとに、市民総参加の第2回三原やっさ祭りは、8月12・13・14日の3日間盛大に繰りひろげられ、また来年もの合言葉に幕を閉じた。

◇昨年第1回やっさ祭りの灯が今年の第2回やっさ祭りの祭りとなり、若者たちのエネルギーが、市民総参加の祭りとなり盛り上げてきた。

◇踊り子と観衆が一体となり「やっさやっさ」のリズムに酔い、86,000の心一つに、大感動の中に幕がおりた。

◇来年もまたやろう。



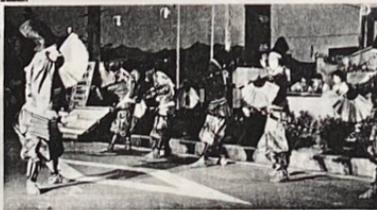
今治市 今治寿太鼓



ミニSL三原を走る



会場にフィールドアスレチック



神奈川湯河原の焼亡の舞



真剣に囲碁大会



パレードするミス三原

三原やっさ祭り 当選番号

- 1等 湯河原招待 10名
各組券額 003307
 - 2等 やっさゆかた 30名
各組券額 003377
 - 各組券額 002778
 - 各組券額 001977
- 賞品引替は、8月31日まで商工会議所へ



踊り子と観衆が一体



観客もうかれてやっさやっさ



特別出演 西条やっさ

三原の人口は今のくらいですか?とはよく聞かれる質問だが、即座に答えませぬ。八万五千人ノノと自分の年齢は間違っても人口だけは、まず間違ってもはいない。それ以外にも増減がない。人口増が見込めれば、駅前再開発も少しはスムーズに行くものぞ。

▲集団で生活する昆虫は、密度が非常に高くなる。羽化してきた成虫が貧弱で、その繁殖力は弱くなるらしい。自然のメカニズムには驚くべきものがある。そこには何らかの合理的な意図が働いているように感じさせる。まさか三原市は昆虫社会でもあるまいが……

▼田舎から出て行った人々が都会の住みづら環境に嫌気がさして、よくUターン現象をおこしたのだが、最近ではJターンとかで、途中下車をするらしい。これでは、ますます三原のアメニティ(快適性)を良くしておかないといけないことになる。

▼どうやら日本人の平均寿命は男女ともに世界のベスト5に入っらしい。男女とも七十歳代になった。三原市も高齢化対策を長期的視野に立って取り組まねばならない。年金と雇用と住宅の問題を。

▼初めて我が国で平均寿命が統計に表われたのは明治二十四年で、女四十四・三歳、男四十二・八歳であった。まさに隔世の感がある。丁度あの文豪、島崎藤村が東京の学校を卒業した年である。八月二十一日は藤村忌である。





10月16日 見直そう郷土の歴史!! 史跡パトロールサイクリング大会

■日 時 / 10月16日(第3日曜日)雨天の場合は10月23日
 ■集合場所 / 三原市円一町元帝人都市計画道路
 ■資 格 / 小学四年生以上(低学年の方は父兄同伴)
 ■コ ー ス / 円一町~沼田川土堤~明神町~小泉町~米山寺
 (史跡パトロール)~本郷町~三原(すべて史跡めぐりです)
 (低学年コースと高学年コースがあります)



昨年度のサイクリング大会

★申し込み場所★

- もよりの自転車店
(三原自転車組合加盟店)
- 三原青年会議所
(三原商工会議所内)

主催 / (社)三原青年会議所
 後援 / 三原自転車組合
 三原市観光課
 三原を考える青年の会
 レクリエーション協会
 三原市社会福祉協議会

今月号で、アンケート調査の結果をお知らせする予定でしたが、紙面の都合により来月号に特集をくみまして詳しくお知らせいたします。

三原市の都市診断 PART II

ひびけこだま

—地方自治を見直し 自治意識の高揚を—

都市診断の調査のほうは、認識度を調べる一次調査と、希望度を調べる二次調査をすて、すでに終了しました。一次調査は、我々がすでにいる三原市のデータを知らせずに回答してもらい、自分のまちの認識の度合いを調べ、二次調査では、回答者に三原市の位置づけを教え、そのうえで「どうしたいか」という希望の度合いを調べました。

第一次調査の結果は、各調査項目における平均正答率は三〇・六一% (全国平均はほぼ三〇%前後) でした。内容をみてみますと、三原市においては、「市街地の人口密度」「市税還元率」「高校進学率」が全国平均より自立して高い数値をあらわしていました。反対に「四階以上の高層建築物」「下水道の普及率」「都市公園、住宅面積」「交通事故をあらわしています。これらの結果は三原市の固有の状況を端的に凝縮しているといえるでしょう。この認識調査においては、「一つの評価である」という実態ももっています。実際上において認識と実態とのギャップの取扱いにおいて、黙視し無視し放置すべきか、警鐘を鳴らすべきか、あるいは過大なる要求を仰ぐか、実態をPRしてゆくこととするの場合及び市民住民運動を展開してゆく市民針方向性を抽出する基礎資料と云えるでしょう。

なお、第一次、第二次アンケートの調査及び結果は次号に詳しく特集をくんでのめますので御期待下さい。



OBS第三弾 三原JCMメンバー 島流しに挑戦

三月号で紹介したOBS・限界への挑戦第三弾として三原JCMメンバーの島中野一君と細井和則君がそれぞれ志願の無人島で二泊三日の体験をしてきました。約一日分の食料と水、テントの生活で現代社会では味わえない何かを得てきました、との事でした。



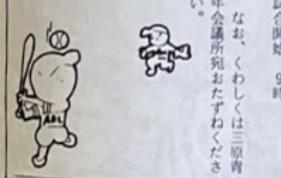
第4回少年オリンピックデー 柔道・剣道大会開かれる

自然運動公園建設促進の一環として始められた少年オリンピックデーの一種目として柔道・剣道大会が柔道連盟・剣道連盟の協力のもとに七月二十四日、武蔵館において三十名の小学生の選手が行われ

オリンピックデー開催

少年ソフトボールの部
 52年9月11日(日) 市開発公社グラウンド
 審判 クラウド
 集合 8時30分まで
 市開発グラウンド
 試合開始 9時

なお、くわしくは三原青年会議所宛おたすください。



その結果、夏祭りの名称は「三原やっさ祭り」と決まり、六月十一日「三原やっさ祭り振興協議会」が正式に発足の運びとなりました。各委員長に長尾三原市長、会長に吉水商工会議所会長、実行委員長には水井青年会議所理事長を選び、具体的な運営は祭り委員会を組織し、三原青年会議所を考える青年の会など若い人達がそれにあたることになりました。「第一回三原やっさ祭り」は誕生への第一歩をふみだしたもので

やっさ祭り

おとしまで三原の夏祭りは花火大会を商工会議所やっさ祭りを観光協会、子供やっさを商売会と、ばらばらに行われていました。そこで昭和五十一年二月、「三原のまつり行事振興対策協議会」が開かれ、祭りを一文化し、若者が中心となって市民参加の祭りを創りあげようという基本方針ができました。三原青年会議所では、三原を考える青年の会等、他の団体と協力しながら文字通り新しい祭りを創り上げる仕事に取り組みすることになりました。しかし祭りに関することは多く、手さぐりの状態の中で東京から祭りの専門家を探し、その計画案ができてからには数多くの会議が開かれました。

三原農協寿殿 指定店
 三原市文化会館
 御婚礼貸衣装

五色屋

三原駅前中筋
 TEL 26443

あさ9時~よる7時
 寝装ファッションの店

よしなか

ヨイフテン
 三原市城町機橋通り 4120
 30470

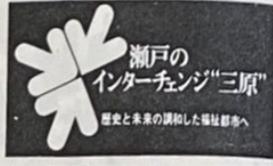
総合家具製造直売

沼田家具店

三原市西町 TEL 45111 (代表)
 工場・尾道市栗原町 TEL (0848) 4567



やっさ



■発行/社 三原青年会議所 ■編集/広報委員会/三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内) TEL (08486) 6155(代)

第2回三原やっさ祭り収支決算報告書

昭和52年度 —〈期日〉8月12・13・14日—
三原やっさ祭り振興協議会

(収入の部) (単位円)

科目	金額	摘要
1.事業協賛金収入	9,938,222	ハガキ協賛、寄付
2.広告料収入	375,000	
3.市補助金	3,000,000	
4.会議所補助金	1,000,000	
5.雑収入	702,786	株数料収入、しよ場代収入、のみもの売上代金、預金利息
6.前年度繰越金	1,597,581	
合計	16,613,589	

(支出の部)

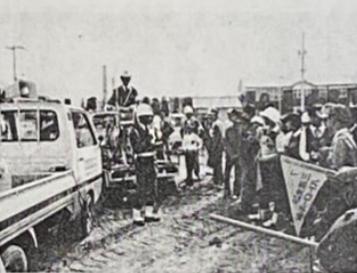
科目	金額	摘要
記念ハガキ作成費	1,250,000	20,000セット
抽せん景品	393,044	お祭り抽せん券35,000枚、瀬河原招待10名
事業費	10,911,512	やっさ関係費、子供やっさ、花火、お祭ひろば、ミス三原、催し物広場、ふるさと広場外
まつり装飾費	463,000	¥663,000—内高栄会負担200,000
広報宣伝費	1,309,310	ポスター作成、かわら版、市広報外
交通対策費	168,100	
渉外費	106,000	
記録関係費	433,575	8mm記録映画作成諸費
総務費	1,306,400	事務、通信、電気、会議外
合計	16,340,941	

①収入総額 16,613,589
 ②支出総額 16,340,941
 ③収支差引額 272,648 (次期繰越金)

78年度役員決まる
 社団法人三原青年会議所は、一九六二年に誕生し、市民の皆様に新しい豊かな街づくりを期待され、早や十六年目に差掛かるころです。
 我が市の住む街を、より明るく、より豊かなものへと、一日一日鋭意努力する決意でございます。
 次年度もどうかよろしくお願いたします。

- 理事長 藤村 善博
 副理事長 細田 幹洋
 常務理事 由水 茂文
 監事 松原 理昌
 専務理事 真嶋 智
 セクレタリー 仁ノ岡 智之
 会計理事 松山 幸三
 事務委員長 徳永 正義
 広報委員長 桑田 守則
 総務委員長 早川 正樹
 会員開発委員長 田中 隆一
- やっさ祭り特別委員長 喜多村員巳
 社会開発委員長 片岡 隆敏
 文化問題委員長 渡辺 康博
 教育青少年委員長 花岡 宏幸
 指導力開発委員長 石原 俊治
 経営開発委員長 橋 伸和
 JCAアドバイザー 畑井 和則

●見直そう郷土の歴史 史跡パトロール サイクリング大会



「見直そう郷土の歴史」私達の小さな手で郷土の文化財を大切にしよう。やっさもさ八月号で紹介した史跡パトロールサイクリング大会が、十月十六日、三原青年会議所主催、三原自転車愛好会、三原交通安全推進隊、レクリエーション協会他多数の団体の後援により行われました。参加者は、市内の小学校高学年児童や中学生を中心に家族連れなど約三百人、秋晴れの

空の下、午前九時に出発地点の円一町、民俗資料館前に集合しました。そして約一時間お休み、自転車組の集合、交通安全推進隊の方々の指導を受け、健全な精神を養い体位の向上を図り、団体行動による正しく安全な自転車の乗り方の指導を受けました。午前十時、都市計画部から沼田川沿いにペダルを踏み、歴代小児川氏の墓がある同市沼田東町納所米山寺と藤原倫実が

約千年前に建てた本郷町雨の下の、午前九時に出発地点の円一町、民俗資料館前に集合しました。そして約一時間お休み、自転車組の集合、交通安全推進隊の方々の指導を受け、健全な精神を養い体位の向上を図り、団体行動による正しく安全な自転車の乗り方の指導を受けました。午前十時、都市計画部から沼田川沿いにペダルを踏み、歴代小児川氏の墓がある同市沼田東町納所米山寺と藤原倫実が

で、ほうきやくまで塵屑や境内を大掃除して見舞いするようにきれいにしました。またこの日、三原青年会議所は、ほうきを各十個ずつ両方のお寺に寄贈いたしました。今後史跡パトロール隊の皆さんが、ここを訪れた時にはこれらの掃除に協力していただきたいものです。尚、自転車組合、交通安全推進隊のご協力により、最後まで一人のけがもなく無事終了したこと厚くお礼申し上げます。後日反省会を開きます。その中で、第一、このサイクリングには最適なコースであると同時に運動公園に通ずる道として、今後整備してほしい。第二、青少年の参加意識をもっと



健全な方向にもってゆきたい。など多数の意見が出ました。ともあれ、この行事は成功の成果を収めたことを深く感謝し、お礼申し上げます。

「何でも市が悪い」では問題の根本解決にはならない。行政には行政の立場があり、市民には市民のニーズがあり、なかなか町づくりは、理想通りには進まないものである。市民の要求も多様化の傾向にあり、権利ばかり主張して義務を果すことをしない。この三原市を私達市民一人一人で作成していることは、まさにもない事実だから、もっと市民意識を持たなければいけない。

●閑話休題 飛騨高山と言ふ小さな町はどうやっから町人が来ないようにならるか、検討しており、あまりに多い観光客のため日常生活にも支障をきたすほどだと話さう。種々の示唆を得る話だと思ふ。三原への観光客が少ないと嘆くこともあるまい。

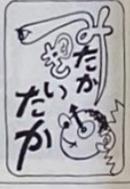
●何でも市が悪い—では問題の根本解決にはならない。行政には行政の立場があり、市民には市民のニーズがあり、なかなか町づくりは、理想通りには進まないものである。市民の要求も多様化の傾向にあり、権利ばかり主張して義務を果すことをしない。この三原市を私達市民一人一人で作成していることは、まさにもない事実だから、もっと市民意識を持たなければいけない。

●何でも市が悪い—では問題の根本解決にはならない。行政には行政の立場があり、市民には市民のニーズがあり、なかなか町づくりは、理想通りには進まないものである。市民の要求も多様化の傾向にあり、権利ばかり主張して義務を果すことをしない。この三原市を私達市民一人一人で作成していることは、まさにもない事実だから、もっと市民意識を持たなければいけない。

大同建設株式会社
 取締役社長 名高 下 勇
 常務取締役 平 田 修 己

みはらしんきん
三原信用金庫

明るく豊かな社会を求めて
 地域社会とともに発展する
上田鉄工株式会社
 代表取締役 上田 隆 治



三原J.C. この一年の活動

経営者の悩みをぶっつけ合おう

独自のユニークな経営者同士の経営者、企業者としていろいろのネタポイントを作っているこの一年間意見交換を履修することが可能なテーマのもと、会員相互が現実の問題についてきわめてあいまいな発想を具体的に企画設定し、経営者の悩みを自由にお互いにつけ合ひ、明日よりの企業運営の心を探りたいと勉強してききました。



経営道場

幼児教育を勉強して

人間形成の土台とも言える幼児教育について勉強してまいりました。知り探るに幼児教育の重要性を認識した次第です。幼児期の教育とは、教えることばかりでなく、子供に感動を与えることだと思ひます。どんな事でも自分の力でやりとげた時の喜び、感動は人間が生きていく上に、大きな光を与えるものと思ひます。その喜びと感動を、子供にどのように与えて行くかを、私達も考えていかねばならないと思ひます。



幼児教育座談会

三原青年会議所創立15周年記念祝典
山下周章
三原青年会議所に企画委員会ができて二年目になりました。昨年は社団法人格を取った。本年度はさらに元服を迎え、タイミングよく創立15周年と記念すべき年を迎える事を目指して、その任も務めてまいりました。十五周年記念大会の企画を事業計画としてスタートした。本年度は祝典を今までのように進めたプログラムで開



三原J.C.「水先案内人」

新入会員セミナー

礎根和一

当委員会では今年度、委員の全員参加をめざし、各委員の例案運営を補佐し、三原青年会議所の「水先案内人」になろうと努力しました。我々の委員会は青年会議所内では地球委員会であり、本年度は特に十五周年の行事を行なうための努力を致しました。今年度総務を担当して感じたことは各委員と、そのメンバーとのコミュニケーションがいかにか重要を感じ、またJ.C.運動推進のための重要な役割であるかを深く理解しました。

自己を見直そう

今年度大愛ユニークなのは、自己見直しについて... 今迄無かった自己を(人間は潜在能力が大いにある)この自己見直しによって発見したのではないかと。実際に無人島で三日間限られた食料で現代社会と断絶し一人での生活はやはり自己の戦いであった。又、LD道場は十月例会を仏通寺で実施、流せ血涙を流せ生かさまを、と言



自己見直し

限界への挑戦

今年度の事業計画として、公園建設促進、OBSの研究と実践、PR活動の一環として今年度第四回となる少年オリンピックを開催、少年サッカー、柔剣道、少年ソフトボール大会を行ないました。OBSの研究と実践は、会員自らフィールドアスレチックに挑戦し、また小雨の中で竹原三原間夜間徒歩、正に、限界への挑戦、来年もガンバリたいと思ひます。



限界への挑戦

地方自治を見直し 自治意識の高揚を

今年一年をふりかえって、委員会の仕事ばかりでなく、他の行事もたくさんあって、それに参加してしまっただけという感じが、八月に、やっさ祭りという



三原市は住めば都か?

よかつた同伴例会

今年委員会の活動を振り返ってみると、実施行事の多かつたこと、行事のことに多かつたこと、行先をいろいろと関係するの、そがしい委員会である。今年度最大の事業はなんと言つても、同伴例会の実施であった。行先はなんの奥様方に出発していただけたのか不安の多い例会であったが、メンバーの協力により約五十数名の奥様方の出席により素晴らしい例会が出来たことよろこびたい。全委員が一丸となり、事業推進のため努力している。



同伴例会

瀬戸のインターチェンジ三原

「瀬戸のインターチェンジ三原」の命題のもとに昨年迄の事業を継続しました。社会開発委員長 土居和昌

見直そう郷土の文化

文化問題委員会は五十二年度初めて出来、事業方針を立て進めてまいりました。今年度は小早川文化について三原市民の皆様にいかにか知ってもらえるかを考え、スライドの作成を行い、その内容は小早川氏が毛利家を出て、竹原、本郷、三原、福岡との変遷を、私たちが委員は調べ各地へ、早川史跡の写真を取って帰り、三原市の各団体、地域へ上映してまいりました。三原看護学院、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、西宮町地区など多くの又十月は、史跡バスターミナルサイクリング大会を行い、子供たちを史跡を見せ、楽しい一日を過ごしました。



市議を囲んで座談会

と言つても大部分の期間を費やしたのは「やっさ祭り」でした。実行委員会に新しく市議員、市青連、産土会のメンバーも加わり、より充実したものでした。夢中で活動している時、ふとその意味、目的を見失っている時があります。その意味で「瀬戸のインターチェンジ三原」の本を作った当時のOBを囲んでの勉強会や市議会議員との懇談における町づくりの話し合いは、意義あるものでした。



対話姿勢がいかに必要か

三原市は、現在飛躍のたのむ大切な時期に当面してあり、多くの問題点をかかかっているのではないでしようか。

政治問題委員長 藤井啓文